

令和 8 年 度

大阪府泉南郡岬町当初予算(案)説明資料

令和8年度 当初予算(案)の概要

I. 各会計の予算総額

(1) 一般会計・特別会計の予算総額

(単位:千円、%)

| 会計区分 | 令和8年度 当初予算額 | 令和7年度 当初予算額 | 増減額 | 増減率 | |
|------|----------------|----------------|------------|-----------|--------|
| 一般会計 | 8,605,000 | 8,760,000 | △ 155,000 | △ 1.8 | |
| 特別会計 | 国民健康保険特別会計 | 2,222,152 | 2,264,975 | △ 42,823 | △ 1.9 |
| | 後期高齢者医療特別会計 | 445,659 | 394,319 | 51,340 | 13.0 |
| | 介護保険特別会計 | 2,084,812 | 2,041,649 | 43,163 | 2.1 |
| | 淡輪財産区特別会計 | 5,534 | 7,028 | △ 1,494 | △ 21.3 |
| | 深日財産区特別会計 | 62,447 | 59,302 | 3,145 | 5.3 |
| | 多奈川財産区特別会計 | 31,771 | 46,186 | △ 14,415 | △ 31.2 |
| | 小計 | 4,852,375 | 4,813,459 | 38,916 | 0.8 |
| | 合計 | 13,457,375 | 13,573,459 | △ 116,084 | △ 0.9 |

(2) 企業会計の予算総額

(単位:千円、%)

| 会計区分 | 令和8年度 当初予算額 | 令和7年度 当初予算額 | 増減額 | 増減率 |
|---------|----------------|----------------|-------|-----|
| 下水道事業会計 | 823,003 | 819,846 | 3,157 | 0.4 |

II. 一般会計の概要

(1) 歳入予算の内訳

(単位:千円、%)

| 区分 | 令和8年度当初 | | 令和7年度当初 | | 増減額 | 増減率 |
|---------|-----------|------|-----------|------|-----------|--------|
| | 予算額 | 構成比 | 予算額 | 構成比 | | |
| 町税 | 1,816,185 | 21.1 | 1,784,591 | 20.4 | 31,594 | 1.8 |
| 譲与税・交付金 | 651,986 | 7.6 | 600,365 | 6.9 | 51,621 | 8.6 |
| 地方交付税 | 2,755,706 | 32.0 | 2,652,000 | 30.3 | 103,706 | 3.9 |
| 分担金・負担金 | 12,947 | 0.2 | 13,501 | 0.2 | △ 554 | △ 4.1 |
| 使用料・手数料 | 105,759 | 1.2 | 102,594 | 1.2 | 3,165 | 3.1 |
| 国庫支出金 | 1,059,761 | 12.3 | 1,164,447 | 13.3 | △ 104,686 | △ 9.0 |
| 府支出金 | 709,744 | 8.2 | 695,322 | 7.9 | 14,422 | 2.1 |
| 財産収入 | 47,357 | 0.6 | 44,253 | 0.5 | 3,104 | 7.0 |
| 寄附金 | 303,444 | 3.5 | 373,900 | 4.3 | △ 70,456 | △ 18.8 |
| 繰入金 | 398,146 | 4.6 | 493,499 | 5.6 | △ 95,353 | △ 19.3 |
| うち基金繰入金 | 351,247 | 4.1 | 435,695 | 5.0 | △ 84,448 | △ 19.4 |
| 繰越金 | 85,000 | 1.0 | 81,000 | 0.9 | 4,000 | 4.9 |
| 諸収入 | 193,865 | 2.3 | 420,328 | 4.8 | △ 226,463 | △ 53.9 |
| 地方債 | 465,100 | 5.4 | 334,200 | 3.8 | 130,900 | 39.2 |
| 歳入合計 | 8,605,000 | | 8,760,000 | | △ 155,000 | △ 1.8 |

※構成比は四捨五入のため合計に合わない場合がある

(2) 歳出予算の内訳

(単位:千円、%)

| 区分 | 令和8年度当初 | | 令和7年度当初 | | 増減額 | 増減率 |
|--------|-----------|------|-----------|------|-----------|--------|
| | 予算額 | 構成比 | 予算額 | 構成比 | | |
| 議会費 | 97,983 | 1.1 | 105,612 | 1.2 | △ 7,629 | △ 7.2 |
| 総務費 | 1,355,040 | 15.7 | 1,562,555 | 17.8 | △ 207,515 | △ 13.3 |
| 民生費 | 3,027,949 | 35.2 | 2,884,120 | 32.9 | 143,829 | 5.0 |
| 衛生費 | 862,426 | 10.0 | 762,070 | 8.7 | 100,356 | 13.2 |
| 農林水産業費 | 74,860 | 0.9 | 110,072 | 1.3 | △ 35,212 | △ 32.0 |
| 商工費 | 113,499 | 1.3 | 108,574 | 1.2 | 4,925 | 4.5 |
| 土木費 | 1,078,529 | 12.5 | 908,247 | 10.4 | 170,282 | 18.7 |
| 消防費 | 393,287 | 4.6 | 343,560 | 3.9 | 49,727 | 14.5 |
| 教育費 | 563,112 | 6.5 | 556,124 | 6.3 | 6,988 | 1.3 |
| 公債費 | 675,187 | 7.8 | 694,193 | 7.9 | △ 19,006 | △ 2.7 |
| 諸支出金 | 358,128 | 4.2 | 419,359 | 4.8 | △ 61,231 | △ 14.6 |
| 災害復旧費 | 0 | 0.0 | 300,514 | 3.4 | △ 300,514 | 皆減 |
| 予備費 | 5,000 | 0.1 | 5,000 | 0.1 | 0 | 0.0 |
| 歳出合計 | 8,605,000 | | 8,760,000 | | △ 155,000 | △ 1.8 |

※構成比は四捨五入のため合計に合わない場合がある

(3)歳入予算の性質別内訳

(単位:千円、%)

| 区 分 | 令和8年度当初 | | 令和7年度当初 | | 増 減 額 | 増 減 率 |
|---------|-----------|------|-----------|------|-----------|--------|
| | 予算額 | 構成比 | 予算額 | 構成比 | | |
| 町 税 | 1,816,185 | 21.1 | 1,784,591 | 20.4 | 31,594 | 1.8 |
| 譲与税・交付金 | 651,986 | 7.6 | 600,365 | 6.9 | 51,621 | 8.6 |
| 地方交付税 | 2,755,706 | 32.0 | 2,652,000 | 30.3 | 103,706 | 3.9 |
| 分担金・負担金 | 12,947 | 0.2 | 13,501 | 0.2 | △ 554 | △ 4.1 |
| 使用料・手数料 | 105,759 | 1.2 | 102,594 | 1.2 | 3,165 | 3.1 |
| 国庫支出金 | 1,059,761 | 12.3 | 1,164,447 | 13.3 | △ 104,686 | △ 9.0 |
| 府支出金 | 709,744 | 8.2 | 695,322 | 7.9 | 14,422 | 2.1 |
| 財産収入 | 47,357 | 0.6 | 44,253 | 0.5 | 3,104 | 7.0 |
| 寄 附 金 | 303,444 | 3.5 | 373,900 | 4.3 | △ 70,456 | △ 18.8 |
| 繰 入 金 | 398,146 | 4.6 | 493,499 | 5.6 | △ 95,353 | △ 19.3 |
| うち基金繰入金 | 351,247 | 4.1 | 435,695 | 5.0 | △ 84,448 | △ 19.4 |
| 繰 越 金 | 85,000 | 1.0 | 81,000 | 0.9 | 4,000 | 4.9 |
| 諸 収 入 | 193,865 | 2.3 | 420,328 | 4.8 | △ 226,463 | △ 53.9 |
| 地 方 債 | 465,100 | 5.4 | 334,200 | 3.8 | 130,900 | 39.2 |
| 歳 入 合 計 | 8,605,000 | | 8,760,000 | | △ 155,000 | △ 1.8 |

※構成比は四捨五入のため合計に合わない場合がある

(4)歳出予算の性質別内訳

(単位:千円、%)

| 区 分 | 令和8年度当初 | | 令和7年度当初 | | 増 減 額 | 増 減 率 |
|-----------|-----------|------|-----------|------|-----------|--------|
| | 予算額 | 構成比 | 予算額 | 構成比 | | |
| 義 務 的 経 費 | 3,779,392 | 43.9 | 3,739,076 | 42.7 | 40,316 | 1.1 |
| 人 件 費 | 2,064,379 | 24.0 | 2,051,898 | 23.4 | 12,481 | 0.6 |
| 扶 助 費 | 1,039,826 | 12.1 | 992,985 | 11.3 | 46,841 | 4.7 |
| 公 債 費 | 675,187 | 7.8 | 694,193 | 7.9 | △ 19,006 | △ 2.7 |
| 物 件 費 | 1,514,304 | 17.6 | 1,710,211 | 19.5 | △ 195,907 | △ 11.5 |
| 維持補修費 | 142,873 | 1.7 | 126,579 | 1.4 | 16,294 | 12.9 |
| 補助費等 | 1,141,847 | 13.3 | 1,088,574 | 12.4 | 53,273 | 4.9 |
| 積 立 金 | 358,128 | 4.2 | 419,359 | 4.8 | △ 61,231 | △ 14.6 |
| 投資・出資・貸付金 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | — |
| 繰 出 金 | 914,042 | 10.6 | 849,419 | 9.7 | 64,623 | 7.6 |
| 普通建設事業費 | 749,414 | 8.7 | 530,625 | 6.1 | 218,789 | 41.2 |
| 災害復旧費 | 0 | 0.0 | 291,157 | 3.3 | △ 291,157 | 皆減 |
| 予 備 費 | 5,000 | 0.1 | 5,000 | 0.1 | 0 | 0.0 |
| 歳 出 合 計 | 8,605,000 | | 8,760,000 | | △ 155,000 | △ 1.8 |

※構成比は四捨五入のため合計に合わない場合がある

III. 地方債の状況

(単位:千円)

| 会 計 区 分 | 区 分 | 令和7年度末 | 令和8年度中増減見込 | | 令和8年度末 |
|---------|-----------------|-----------|------------|---------|-----------|
| | | 現在高見込 | 発行見込 | 元金償還見込 | 現在高見込 |
| 一 般 会 計 | 土 木 債 | 1,212,527 | 34,200 | 95,373 | 1,151,354 |
| | 農 林 水 産 業 債 | 18,696 | 2,900 | 6,414 | 15,182 |
| | 教 育 債 | 347,000 | 0 | 51,991 | 295,009 |
| | 公 営 住 宅 債 | 990,008 | 176,700 | 43,181 | 1,123,527 |
| | 災 害 復 旧 事 業 債 | 116,683 | 0 | 5,936 | 110,747 |
| | 臨 時 財 政 対 策 債 等 | 2,434,053 | 0 | 281,677 | 2,152,376 |
| | 過 疎 対 策 事 業 債 | 603,626 | 148,900 | 30,683 | 721,843 |
| | そ の 他 | 766,077 | 102,400 | 124,677 | 743,800 |
| 合 計 | | 6,488,670 | 465,100 | 639,932 | 6,313,838 |

IV. 基金の状況

(単位:千円)

| 会 計 区 分 | 区 分 | 令和7年度末 | 令和8年度中増減見込 | | 令和8年度末 |
|---------|-----------------------------|-----------|------------|---------|-----------|
| | | 現在高見込 | 積立見込 | 取崩見込 | 現在高見込 |
| 一 般 会 計 | 財 政 調 整 基 金 | 398,624 | 20,168 | 80,000 | 338,792 |
| | 減 債 基 金 | 38,490 | 17 | 0 | 38,507 |
| | そ の 他 目 的 基 金 | 354,929 | 337,943 | 271,247 | 421,625 |
| | 公 共 施 設 整 備 基 金 | 41,151 | 38 | 0 | 41,189 |
| | 海 釣 り 公 園 管 理 基 金 | 32,595 | 5,082 | 7,340 | 30,337 |
| | 多 奈 川 地 区 多 目 的 公 園 管 理 基 金 | 147,287 | 15,652 | 15,915 | 147,024 |
| | 岬 ゆ め ・ み ら い 基 金 | 25,522 | 300,595 | 233,014 | 93,103 |
| | 森 林 経 営 管 理 基 金 | 10,329 | 6,476 | 14,978 | 1,827 |
| 小 計 | 792,043 | 358,128 | 351,247 | 798,924 | |
| 介 護 | 介 護 給 付 費 準 備 基 金 | 168,778 | 451 | 63,200 | 106,029 |
| 財 産 区 | 淡 輪 地 区 財 産 区 基 金 | 4,741 | 380 | 3,497 | 1,624 |
| | 深 日 地 区 財 産 区 基 金 | 164,160 | 21,016 | 41,315 | 143,861 |
| | 多 奈 川 地 区 財 産 区 基 金 | 85,971 | 11,060 | 20,644 | 76,387 |
| | 小 計 | 254,872 | 32,456 | 65,456 | 221,872 |
| 合 計 | | 1,215,693 | 391,035 | 479,903 | 1,126,825 |

V. 予算の特色

1. 本町を取り巻く環境等

我が国の経済については、今年1月の月例経済報告で、景気の全体判断を5ヶ月連続で緩やかに回復しているに据え置いたものの、先行きについては、今後の物価動向や米国の通商政策をめぐる動向などの景気を下押しするリスクに留意する必要があり、また、金融資本市場の変動等の影響に引き続き注意する必要があるとされています。

本町の財政状況については、直近の令和6年度の一般会計決算は、物価高騰が続く中で厳しい財政運営となりましたが、財政調整基金を取り崩すことなく、実質収支、単年度収支ともに黒字決算を確保することができました。主要な財政指標である経常収支比率は前年度から0.1ポイント改善の94.5%となり、実質公債費比率も下水道事業会計での企業債償還の財源に充てた繰出金の減少等により、前年度から0.6ポイント改善の11.0%となりました。地方債残高については、前年度から大きく減少となったことで30年振りに70億円を下回りました。基金残高については、前年度の決算剰余金の一部等を財政調整基金へ積立を行ったこと等で全体で3年ぶりに増加となりました。このように、令和6年度の決算は、職員一丸となった行財政改革の取組みの成果により、近年の厳しい財政状況から着実に改善したものとなりました。

しかし、本町における少子高齢化に伴う人口減少や老朽化している公共施設の維持管理費等を踏まえると、依然として本町を取り巻く財政状況は厳しい状況に置かれており、また、昨今、その規模、頻度が増している自然災害への対応等の財政需要や町民ニーズにあった持続可能な行政サービスを提供するためには、更に基金残高を確保する必要があります。そのため、今後についても、行財政改革の手を緩めることなく、第4次集中改革プランを着実に取り組むことで、更なる歳入の確保、歳出の抑制を図る必要があります。

令和8年度当初予算においては、長引くエネルギー価格・物価高騰の影響や人事院勧告による給与等のベースアップにより人件費の増加が見込まれる中で、地価の下落等により町税は減少傾向にあり、また、岬ゆめ・みらい寄附金についても、返礼品の充実やPRに努めているものの、自治体間の競争もあり、過度には期待できないことから、引き続き厳しい予算編成となりました。しかし、このような中でも、持続可能で活力あるまちづくりとすることを目指して、町内外の皆様から「岬町は子育てしやすいまち」と好評いただいている子ども・子育て環境について更なる充実を図り、本町ならではの魅力を更に高める定住・交流施策を最優先に取り組みます。限られた財源を効率的かつ効果的に配分することを念頭に、職員一丸となって、住民ニーズ、事業の必要性、優先性を的確に把握し、「日本一温かみのある町政」を目指し、町民が郷土に愛着と誇りを持てるようなまちづくりを更に醸成できるよう予算編成を行いました。

2. 歳入・歳出予算の概要

歳入予算では、町税について、個人町民税の増加等で全体では増加となっています。譲与税・交付金、地方交付税は令和8年度地方財政対策を踏まえ、いずれも増加となっています。国庫支出金は、令和7年度で多奈川地区多目的公園災害復旧事業が完了したこと等により、全体として減少となっています。寄附金、繰入金は、いずれも岬ゆめ・みらい寄附金の減少の影響等により全体として減少となっています。諸収入は、令和7年度で住民情報システムの標準システムへの移行が完了したこと等により、全体として減少となり、歳入予算全体として令和7年度から減少となっています。

歳出予算では、人件費が令和7年度人事院勧告の影響があったものの退職手当の減少等により全体として減少となっています。物件費は、令和7年度で住民情報システムの標準システムへの移行が完了したこと等により、全体として減少となりました。普通建設事業費は、町営住宅長寿命化事業の増加等により、全体として増加となり、災害復旧事業は、令和7年度で多奈川地区多目的公園災害復旧事業が完了したことで皆減となりました。この結果、歳出予算全体として令和7年度より減少となっています。

主な新規施策としましては、「健康・福祉・子育て」分野では、障害福祉に関する相談支援の中核的な役割を担う基幹相談支援センターと母子保健と児童福祉について包括的な支援を行うこども家庭センターを設置します。「教育・文化」分野では、不登校児童生徒の学びや居場所としての教育支援センターを設置し、小学校の学習環境改善のために児童用学習机を更新します。「産業・観光」分野では、好評いただいている道の駅みさきの直売所の増築のための設計を行います。「生活環境・防災」分野では、防災意識の向上のために非常用持出袋を全世帯を対象に配付します。「都市基盤」分野では、物価高騰に対する住民支援として6ヶ月分の水道料金(基本料金)の無償化を行います。「協働・人権・行政」分野では、地方税統一QRコードを活用した公金収納のデジタル化を進めます。このように、子ども・子育て環境の更なる充実、本町ならではの魅力を更に高める定住・交流施策を最優先に取り組み、本町を持続可能で活力があるまちとすることを目指した予算編成を行いました。

その他の施策につきましては、「健康・福祉・子育て」分野では、がん検診の完全無償化を行います。保育料について、町独自施策として、第2子無償化に加えて、0～2歳児の課税世帯第1子についての保育料の半額軽減を引き続き行います。「教育・文化」分野では、私立等の小中学校に在籍する児童生徒の給食費の支援を引き続き行います。「産業・観光」分野では、農業公園の整備に向け、大阪府との連携を進めます。「協働・人権・行政」分野では、町広報紙「岬だより」の情報発信力向上のためフルカラーで発行します。地域活性化に取り組む地域おこし協力隊については2名体制とし、地域課題解決の強化を図ります。

施策体系別主要事業一覧

※「新規」は令和8年度の新規施策、「拡充」は令和8年度から一部拡充する施策、「新規(継)」は、令和7年度補正予算以降新たに開始した施策

(単位:千円)

| 施策項目・事業名称 | | 内 容 | 予算額 |
|---|---------------------------------|---|--------|
| まちづくりの目標1 誰もが健やかにいきいきと暮らせるまち(健康・福祉・子育て) | | | |
| 新規 | 高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画策定事業 | 現行の計画が令和8年度末で計画期間終了となるため、令和8年度で「高齢者保健福祉計画・第10期介護保険事業計画」を策定する。 | 4,778 |
| 新規 | 基幹相談支援センター設置事業 | 障がいのある方が住み慣れた地域で安心して暮らしていけるよう、障がいの種別を問わず、障がい者本人や家族、支援機関からの相談に応じ、障がい者の生活全般の課題解決に向けた相談支援の中核的な役割を担う機関として新たに設置する。 | 7,040 |
| 新規 | 障害者基本計画・障害福祉計画・障害児福祉計画策定事業 | 現行の計画が令和8年度末で計画期間終了となるため、令和8年度で「第5次障害者基本計画・第8期障害福祉計画・第3期障害児福祉計画」を策定する。 | 5,291 |
| 新規 | 防災改修等支援事業補助金 | 居住機能等を総合的に提供する高齢者施設である生活支援ハウスについて、老朽化に伴う大規模修繕に要する経費を補助することで、高齢者の福祉及び安全・安心に資する。 | 7,730 |
| 新規 | 市町村こども家庭センター設置事業 | 全ての妊産婦、子育て世帯、こどもへ一体的に相談支援を行う機能を有する「市町村こども家庭センター」を設置し、切れ目のない包括的で継続的な支援を実施する。 | 422 |
| 新規 | 保育所・学童保育施設・保健センター照明LED化(ESCO事業) | 省エネルギー改修において優れたESCO(Energy Service Company)事業者の民間ノウハウを活用し、保育施設等の光熱費の効果的な削減を図るとともに、省エネルギーを推進するための施設照明のLED化を行うことにより、老朽化した照明設備の更新及び環境負荷の低減を進める。 | 19,164 |
| 新規 | 子育て支援センター移転事業 | 旧緑ヶ丘保育所に所在する子育て支援センターを令和8年3月をもって閉園する教円幼稚園施設へ移転することで施設の有効活用を図る。 | 3,193 |
| 新規 | こども誰でも通園事業 | 令和8年4月から、保育所等に通っていない0歳6ヵ月から満3歳未満の乳幼児を対象に、月10時間までの範囲内で就労要件等を問わず、保育所等が利用できる「こども誰でも通園制度」を実施する。 | 3,856 |
| 新規 | RSウイルス母子免疫ワクチン接種事業 | 令和8年4月からの定期接種化に伴い、新生児及び乳幼児におけるRSウイルスを原因とする疾患の防止や重症化を予防するため、妊娠28週～36週の妊婦にワクチンを接種する。 | 1,833 |
| 拡充 | 高齢者補聴器購入費助成事業 | 聴覚障害による身体障害者手帳の交付を受けていない方で、耳鼻咽喉科の医師の診断を受けて、補聴器の必要性が認められる証明を受けた65歳以上の方に対して、町民税非課税世帯は1人1回限り5万円を上限に補聴器購入に係る経費の一部を助成する。また、令和8年度からは町民税課税世帯に対しても1人1回限り2万5千円を上限に助成を行う。 | 1,004 |
| 拡充 | 各種がん検診の無償化 | がんは死因の第1位を占めており、住民が経済的な負担を気にすることなく受診できる環境をつくり早期発見と予防につなげるために、既に無償化済みの肺がん、大腸がん検診に加え、新たに胃がん、子宮頸がん、乳がんの各検診を無償化することで、がん検診を完全無償化とする。 | — |

| | | | |
|----|----------------------------------|--|---------|
| 拡充 | 乳幼児健康診査の充実 | 従来の乳幼児健診に1か月児健診と5歳児健診を実施することで、出産後から就学前までの切れ目のない健診体制を確立するとともに、5歳児健診では就学前の社会性発達の評価、発達障害のスクリーニング、健康増進を目的に実施し、健診結果によっては就学前までに必要な支援につなげる。 | 573 |
| | シルバー人材センター活動補助事業 | シルバー人材センターの事業運営に対して活動補助を行うことで、高齢者の社会参加の促進・生きがいづくりを支援する。 | 8,339 |
| | 新型コロナウイルスワクチン定期接種事業 | 令和6年10月から重症化リスクの高い65歳以上の方などを対象に新型コロナウイルスワクチン予防接種が定期接種とされたことで、引き続き事業を実施することにより重症化の予防に務める。 | 4,810 |
| | 障害福祉サービス事業 | 障がいのある方の障がいの程度等を踏まえ、介護給付サービスや訓練等給付として障害福祉サービスの提供を行う。 | 556,788 |
| | 小児慢性特定疾病児童支援事業 | 小児慢性特定疾病児童に対し、日常生活をより円滑に行うことができるよう、必要に応じて日常生活用具の給付を行う。 | 174 |
| | 児童手当支給事業 | 次代の社会を担う児童の発達や成長を社会全体で応援するため児童手当を支給する。令和6年10月の支給より、所得制限を撤廃するとともに新たに高校生年代まで支給対象としている。また、第3子以降の月額支給額を3万円に拡充している。 | 196,421 |
| | 児童カウンセラー設置事業 | 保育所等におけるカウンセリング機能の充実を図るため、専門的な立場から親子関係、学習関連等の諸問題の解決を目指す。 | 1,373 |
| | 子ども医療助成事業 | 子どもの健全な育成と保健福祉の向上を図るため医療費の一部助成を行う。平成24年度以降、段階的に施策拡充を実施し、令和元年7月からは、助成対象(入院・通院)を中学校卒業年度末から満18歳に達する日以後における3月末までの者に引き上げている。 | 35,938 |
| | 保育料負担軽減事業(第1子半額軽減) | 既に実施している国制度及び本町独自の第2子無償化制度に加え、更なる子育て支援の充実を図るため、令和5年4月より課税世帯第1子の0歳～2歳児に対する保育料を半額としている。 | 8,405 |
| | 給食無償化事業(保育所・こぐま園) | 令和元年10月からの保育の無償化に伴い、町独自施策として保育における給食費完全無償化を引き続き実施し、子育て支援を図る。 ※予算額は、保育所給食の賄材料費に係る歳出予算額を記載 | 13,736 |
| | 一時預かり事業 (一般型・幼稚園型) | 保護者の疾病・入院や冠婚葬祭、育児疲れによる心理的・身体的負担を軽減するため町立の子育て支援センター(一般型)、淡輪幼稚園に加えて、私立認定こども園及び私立幼稚園(幼稚園型)において一時預かり事業を実施することで子育てを支援する。 | 3,672 |
| | 子ども・子育て支援に係る施設型給付事業 | 子ども・子育て支援新制度に伴い、私立認定こども園及び私立幼稚園に対して財政支援を実施する。また、令和2年度から町独自施策として私立幼稚園等の給食費の無償化を実施している。 | 109,529 |
| | 子育て援助活動支援事業 (ファミリーサポートセンター事業) | 子育ての手助けをして欲しい人と子育ての手助けができる人との相互援助活動(ファミリーサポートセンター事業)に関する連絡・調整を行うことで子育て支援の充実を図る。 | 300 |

| | | | |
|-------------------------------------|-----------------------|---|--------|
| | 子ども・子育て支援に係る施設等助成事業 | 令和元年10月からの幼児教育・保育の無償化に伴い、子ども・子育て支援新制度に移行していない幼稚園の保育及び幼稚園・認可こども園での預かり保育等を利用する家庭に助成を行うことで経済的負担を軽減する。 | 1,365 |
| | 病児保育事業(体調不良児対応型) | 児童が保育中に体調不良となった場合に、保護者が迎えに来るまでの間、保育所の看護師等が緊急的な対応を行う病児保育事業を実施することで保育サービスの充実を図る。 | 14,445 |
| | 重度障害者医療費助成事業 | 重度の障がいと認定された方の医療費の助成を行うことで経済的負担の軽減を図る。 | 40,983 |
| | 妊婦健康診査などの母子保健事業 | 妊婦健康診査・相談、新生児聴覚検査や産後ケア等の事業を行い、母子の健康増進や児童の健全育成、子育てを支援する。 | 7,275 |
| | 不妊・不育治療助成事業 | 不妊に悩む夫婦の不妊治療又は不育治療に要する費用の一部を助成することで経済的負担を軽減し、安心して妊娠・出産・子育てが出来る環境整備を行う。令和3年度から助成上限額を5万円から10万円に引き上げている。 | 1,300 |
| | 妊婦のための支援給付金事業 | 妊娠時から出産・子育てまで、身近な伴走型相談支援と給付金(妊娠届出時及び出生届出時以降に各5万円相当)を給付する経済的支援を一体的に行う。 | 7,217 |
| まちづくりの目標2 あらゆる世代の人が豊かな心を育むまち(教育・文化) | | | |
| 新規 | 教育支援センター設置事業 | 学校に通うことが困難な不登校児童生徒に対し、学びや居場所を確保するため、令和8年度より町立教育支援センターを設置し児童生徒に寄り添った学校外における多様な学びの場の提供を進める。 | 3,142 |
| 新規 | 小学校児童学習机更新事業 | 町内小学校に通う児童の学習環境の改善を図るため、森林経営管理基金を活用し、現在使用している旧JIS規格の学習机からJIS規格の学習机に更新を行う。 | 14,880 |
| 新規(継) | 私立等小中学校在籍児童生徒給食費等支援事業 | 町立小中学校の給食無償化に合わせて、私立等の小中学校に在籍する児童生徒の家庭の経済的負担の軽減を図るため給食費の支援を行う。 | 3,022 |
| | 給食無償化事業 | 家庭の経済的負担が大きい子育て世帯への支援として、令和6年度から町立小学校の給食費の完全無償化を実施し、令和7年度から町立中学校の給食費の完全無償化を実施している。 | 44,993 |
| | 遠距離通学支援事業 | 町立小中学校に通う遠距離通学の児童生徒の保護者に対し、通学費の負担軽減を目的とした支援を行う。 | 1,266 |
| | フリースクール等利用支援事業 | 不登校児童生徒の支援として、学びや居場所を提供するフリースクール等を利用している家庭の経済的負担の軽減を図るため利用料の一部の補助を行う。 | 240 |
| | 修学旅行保護者負担支援事業 | 保護者の経済的な負担の均等化を図るため、修学旅行先で車いす対応のバスや介護タクシーなどを利用する際に通常のバス費用との差額分の補助を行う。 | 165 |

| | | | |
|----------------------------------|--------------------------|--|-------|
| | 文化芸術育成事業 (学校アートプログラム) | 小学校にアーティストを派遣し文化芸術体験事業(ワークショップ)を実施することで、アーティストと子どもが触れ合える機会を創出する。ワークショップを通じて芸術のすそ野を広げるとともに、「人間力」、「他者との協働」、「発想力」、「課題解決」などの能力を身に着けることで、社会に必要とされる人材の育成につなげる。 | 330 |
| | 文化芸術育成事業 (車いすダンス) | 小学校に、車いすダンスの普及活動を実施している団体から講師を招聘し、車いすダンス等の実技や講話を実施することにより、「障害のある人となない人、自分と違う立場で生きる人の生き方や思いを感じる」きっかけを作るとともに、障がい者理解教育の推進を図る。令和8年度も引き続き、生徒だけでなく、保護者や地域の方も対象とする。令和8年度においては、国の学校における文化芸術鑑賞・体験推進事業として採択され国費を活用し実施する。 | 0 |
| | 学校運営協議会事業 | 地域とともにある学校づくりを進めるため、学校運営協議会を設置する。令和4年度はモデル校として多奈川小学校に設置しており、令和5年度からは淡輪小学校、深日小学校及び岬中学校に設置している。 | 474 |
| | スクールカウンセラー設置事業 | 小学校におけるカウンセリング機能の充実を図るため、専門的な立場からいじめ・不登校等の諸問題の解決を目指す。また、就学前から教育相談の機会の充実を図るため、幼稚園にもカウンセラーを設置している。 | 2,666 |
| まちづくりの目標3 新たな活力と魅力があふれるまち(産業・観光) | | | |
| 新規 | 道の駅みさき整備事業 | 地域活性化の拠点として観光・交流促進に取り組み、地域特産品の販売、観光情報の発信を行うとともに多くの来場者により混雑している直売所部分の売り場の増築に向けた整備を進める。 【過疎対策事業債充当】 | 4,500 |
| 新規 | 海釣り公園照明LED化 | 海釣り公園において、光熱費の効果的な削減を図るとともに、省エネルギーを推進するため照明のLED化を行うことにより、照明設備の更新及び環境負荷の低減を進める。 | 3,595 |
| 新規 | 有害鳥獣対策支援事業 | ワナ代等の有害鳥獣捕獲のための必需品価格高騰による負担を軽減するため有害鳥獣対策協議会に対し支援補助金を交付する。【物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金充当】 | 500 |
| 拡充 | 商工会支援事業 | 岬町商工会の運営や商工振興事業への取組及びイベント(深日漁港フェスタ)に対する助成を行う。 | 4,400 |
| | (仮称)みさき農業公園整備事業 | 令和元年度に策定した「みさき農とみどりの活性化構想」に基づき、遊休農地の解消、担い手の育成を目指し、農業公園の整備に向け、令和8年度は(仮称)みさき農業公園の整備に向けた取組みを大阪府と連携して進めていく。 | 0 |
| | 森林整備事業 | 岬町林業活性化地区推進協議会等関係機関と連携を図り、森林整備に向け、多奈川東畑の山林の間伐を行う。 | 1,518 |
| | 農作物特産品化支援事業 | 遊休農地の解消に資するよう、農作物の特産品生産や開発を支援し、ふるさと納税返礼品の充実を図る。(補助上限額20万円) | 1,000 |
| | 観光協会支援事業 | 本町の観光資源である自然・歴史・文化等を広く町内外にPRし、交流人口の増加を図るため、観光案内所の運営の充実を始めとして、観光イベントの実施や大学や民間事業者との官民連携事業等に対して助成を行う。 | 2,684 |

| | | | |
|---------------------------------------|--------------------|--|---------|
| | みさき公園駅前観光案内所運営事業 | 令和3年度に整備したみさき公園駅前観光案内所を運営することで、本町を訪れる観光客等の利便性向上を図る。また、駅前に立地する利点を生かし、本町を訪れる観光客への情報提供・案内を行う。 | 5,250 |
| まちづくりの目標4 豊かな自然の中で安心して暮らせるまち(生活環境・防災) | | | |
| 新規 | 非常用持出袋配付事業 | 防災意識の向上を図るため、全世帯に対し、避難時に必要な物品を持ち出すことのできる非常用持出袋の配付を行う。 | 4,175 |
| 新規 | 防災行政無線操作卓更新事業 | 災害が発生した際に迅速に対応が行えるように、設置後7年が経過した防災行政無線の操作卓の更新を行う。 | 59,300 |
| 新規 | 野生獣被害防止対策事業 | 住宅地等に被害を及ぼす野生獣の侵入を抑制し、良好な生活環境の維持に資するため、野生獣の侵入を抑制するための資材購入費に対し、補助金の交付を行う。 ※1つの敷地に対し1回限りとし、補助対象資材購入費の1/2を交付(補助限度額1万5千円) | 300 |
| 新規 | し尿処理施設改修事業 | 岬町美化センターし尿処理施設の汚泥脱水機について、モータ1台の更新を行う。 【過疎対策事業債充当】 | 23,424 |
| 拡充 | 災害用物資備蓄事業 | 令和6年1月に発生した能登半島地震の教訓や高い確率で発生が予想される南海トラフ地震に備え、住民の生命を守るために必要な備蓄を計画的に行う。 | 7,286 |
| 拡充 | 飼い主のいない猫不妊去勢手術費補助金 | 令和7年度より実施している「飼い主のいない猫不妊去勢手術費用補助制度」の補助要件について、事後申請を可能とし、既に去勢手術が行われていた場合の耳先V字カットを行う場合のみでも補助の対象とするよう補助要件の緩和を行う。また、手術1回当たり一律上限5千円であったが、費用負担の大きい雌猫の手術費に対する補助上限額を8千円に増額することで、地域猫対策の効果を高め、動物福祉と公衆衛生の向上を図るべく活動を支援する。 | 300 |
| | 火葬場改修事業 | 現行の火葬炉制御システムは、停電等の不具合が生じた場合、復旧後に火葬過程が初期状態に戻ってしまうため、適切な火葬業務を執行できるよう、火葬炉制御盤1台の更新を行う。 【過疎対策事業債充当】 | 10,780 |
| | 防犯カメラ設置補助事業 | 地域住民を犯罪から守るため、自治区に対して防犯カメラの設置に必要な補助を行うことで犯罪の発生を抑止する。 | 600 |
| | 泉州南消防組合負担金事業 | 住民の生命・財産を守るため、泉佐野市以南の3市3町で構成する泉州南消防組合の運営費を負担する。 | 325,287 |
| | 自転車用ヘルメット購入費補助金 | 本町において自転車を利用する方のヘルメット着用を促進するため、自転車用ヘルメットを購入する方に対し、購入に要した経費の一部を補助することで、自転車利用者の安全・安心な環境づくりに寄与する。(補助金額は、1人あたり2,000円を上限とし、1人1個の1回限り) | 200 |
| | 電気自動車等導入支援事業 | 環境性能に特に優れた電気自動車及び燃料電池自動車を購入した場合に要した経費の一部を補助することで、脱炭素化を推進し、安全・安心で持続可能な町づくりに寄与する。 (補助金額は、一律で電気自動車5万円、燃料電池自動車20万円) | 950 |

| | | | |
|---------------------------------|------------------------------|--|--------|
| | 深日墓地改修事業 | 深日墓地の法面等を年次的に改修することにより、墓地の適正管理を行う。灰吹池側の墓地法面改修工事は令和6～8年度の3カ年計画としており、令和8年度は計画最終年度。 | 22,477 |
| | 有価物集団回収報奨金 | ごみの減量と資源の有効活用を図るとともに、ごみ問題に対する町民の意識向上に資するため、住民団体が自主的に行う有価物の集団回収に対して、1kg当たり3円を報奨金として交付する。 | 141 |
| まちづくりの目標5 安全で快適な住み心地のいいまち(都市基盤) | | | |
| 新規 | デザインカーブミラー設置事業 | 町内の小中学校付近にひまわりがデザインされたカーブミラーを設置することにより、子どもたちの郷土愛を育むとともに交通安全の啓発を図る。 | 2,365 |
| 新規 | 水道料金助成事業 | 家計への負担軽減のため水道料金の基本料金(税込911円)の無償化を行う。 (令和8年8月～令和9年1月までの半年間、延べ約46,800件を対象とする) 【物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金充当】 | 44,787 |
| | 町道宮下連絡線整備事業 | 津波時の一時避難場所(高台)である理智院等と避難所である多奈川小学校を結ぶ町道宮下連絡線は、道路幅員が狭く、一部は歩行者しか通行出来ない。災害時の安全性・利便性の向上を図るため、拡幅工事を実施する。令和8年度は用地買収を行う。【過疎対策事業債充当】 | 56,493 |
| | 町道西畑線整備事業 | 町道西畑線は池谷地区、佐瀬川地区を結ぶ唯一の生活道路であるが、道路幅員が狭く歩道もないため、地域住民等の安全な通行が困難であることから、道路拡幅工事を実施する。令和8年度は用地買収を行う。【過疎対策事業債充当】 | 21,056 |
| | 町道舗装修繕計画に基づく修繕 | 令和4・5年度に策定した町道舗装修繕計画により、舗装の長寿命化と維持管理コストの削減を図るため、計画的な舗装修繕を行う。 | 29,872 |
| | 橋りょう点検結果に基づく補修 | 令和4年度の橋りょう点検結果により、橋りょうの長寿命化と維持管理コストの削減を図るため、計画的な補修を行う。【過疎対策事業債充当】 | 47,482 |
| | みさき公園運営事業 | 新たなみさき公園について、PFI事業方式による「新たなみさき公園整備運営等事業」を推進してきたが、令和4年9月の事業契約締結以降、事業者が示した公園計画に基づく事業の進捗が見られないことなどから、令和8年2月1日をもって事業契約を解除した。引き続き、みさき公園を本町の賑わいの中核拠点として、また、住民の皆様はじめ、すべての利用者の皆様に親しまれる公園として再生できるよう取組みを進めるとともに、新たな事業者が決定するまでの間、町が維持管理及び運営を行う。 | 9,779 |
| | コミュニティバス運行事業 | 通勤・通学及び主要な公共施設などへの交通手段として、定着しているコミュニティバス運行の利便性の向上を図りながら事業を実施する。【過疎対策事業債充当】 | 78,463 |
| | 既存民間建築物耐震診断等補助事業 | 既存民間建築物の耐震診断、木造住宅の耐震改修設計及び耐震改修に要する経費を補助することで建築物の耐震化の推進を図る。 | 1,900 |
| | 既存民間建築物安全対策事業 (ブロック塀安全対策) | 町域の道路に面した危険なブロック塀等の撤去及び改修を行う所有者に補助金を交付することにより危険なブロック塀等の撤去を促進し、地震による人的・経済的な被害を軽減するとともに地震時の避難路の確保を図る。 | 1,200 |

| | | | |
|---|----------------------------|--|---------|
| | 町営住宅長寿命化事業 | 「岬町営住宅長寿命化計画」をもとに、多奈川小田平住宅と多奈川平野北住宅の長期的な活用を図る。令和4年度の事業着手以来、計画最終年度の令和8年度は、小田平住宅の23棟を改修することで、小田平住宅・平野北住宅の合計68棟の完了を目指す。 | 350,333 |
| | 既存民間不良空家等除却補助事業 | 平成30年度に策定された「岬町空家等対策計画」の基本方針に基づき、適正な管理が行われていない民間空家等の改善指導を行うとともに、空家等の除却補助事業を実施する。 | 7,000 |
| | ひとり親世帯民間住宅家賃低廉化補助事業 | 「岬町住宅マスタープラン」に基づきセーフティネット住宅の登録を促進するため、セーフティネット住宅に居住するひとり親世帯に対して家賃の低廉化補助を行う。 | 1,440 |
| まちづくりの目標6 すべての人が輝くまちづくりを進めるまち(協働・人権・行政) | | | |
| 新規 | 公金収納デジタル対応事業 | デジタル技術を活用した行政運営の効率化を進めるため、地方税統一QRコード(eL-QR)を活用した公金収納が可能となるようにシステム改修等を行う。令和8年度は国民健康保険料、保育所保育料、道路占用料等の使用料等を対象する。 | 9,711 |
| 新規 | 自動録音装置設置事業 | 業務の適正な執行を確保し、職員への不当な圧力を排除するため、役場本庁舎に電話自動録音装置の導入を行う。 | 2,077 |
| 新規 | 深日会館トイレ改修事業 | 深日会館のトイレについて、和式トイレの洋式化、全トイレへのウォシュレット整備、手洗い場の蛇口改修(ハンドル式からレバー式とする)を行うことで、施設の利用促進を図り、地域活動の活性化を目指す。 | 759 |
| 新規 | たんのわ海浜会館空調更新事業 | たんのわ海浜会館1階の多目的ホールの空調1台を更新を行うことで、夏場の熱中症対策を図り、地域活動の活性化を目指す。【過疎対策事業債充当】 | 2,568 |
| 拡充 | 町広報紙「岬だより」のフルカラー発行 | 町広報紙「岬だより」について、フルカラー発行することにより町民にとってわかりやすく親しみやすい媒体となり視覚的なインパクトが強調され、重要な情報やメッセージが読者の目に留まりやすくなる等、情報発信サービスの向上を図る。 | 6,555 |
| 拡充 | 地域おこし協力隊事業 | 町内の移住・定住の促進を図るため、地域課題をふまえた活性化事業に取り組む外部人材である「地域おこし協力隊」を引き続き配置することで関係人口を呼び込む取組を強化する。令和8年度では、新たに1名の隊員の追加募集を行い2名体制とすることで地域課題解決の強化を図る。 | 9,826 |
| | 自治体情報システムの運用 | 住民情報システムについて、令和7年度にガバメントクラウドへの移行及びシステム標準化が行われた。令和8年度からは、システムの本格稼働を行う。 | 142,351 |
| | 大阪湾つながる海の旅づくり事業(地域未来交付金事業) | 深日港と洲本港を航路で結ぶことで、地域資源を活用した広域観光ルートを形成し、大阪湾を横断する広域サイクルツーリズムを推進する。また、インバウンドをはじめとする関西国際空港からの利用者の誘客を図るため、デジタルマーケティング調査を実施する。調査結果に基づき新たな体験型観光商品の開発等を行うことで、地域経済の活性化を図る。 | 79,279 |
| | 岬高校生地域活動支援事業 | 岬高校による地域と密着した学校活動の取り組みに対し補助金を交付することで、地域一体型となるまちづくり活動を支援するとともに、将来を担う人材の育成を図る。 | 420 |

| | | |
|--------------------|--|---------|
| ふるさと応援事業 | 広報紙、町ホームページや関連ウェブサイトなどを活用し、ふるさと納税についてプロモートすることで広く寄附を募るとともに寄附者に対して、寄附金額に応じて町の特産品等を贈呈する。 | 136,691 |
| 美咲町友好交流推進事業 | 令和2年11月に友好交流都市となった岡山県美咲町と産業、教育など幅広い分野で交流を図る。令和8年度では、美咲町のイベントに参加し、岬町の特産品を販売することで交流を深めるとともに、岬町のPR活動を行う。 | 221 |
| お試し居住事業 | 移住体験住宅として活用可能な空き家を短期移住体験住宅物件として借上げ、移住希望者が岬町の日常生活を体験できる住宅を提供することで、移住の促進を図る。 | 500 |
| 地域活性化事業 | 全日本ビーチバレーボール女子選手権大会、岬町観光協会主催のイルミネーション事業に加え、新たに岬ゆめ・みらいサポート事業制度に基づき地域活性化に資する事業に対し補助金を交付することで、自主的な地域貢献活動を支援する。 | 2,600 |
| 国際交流推進事業 | 高等学校等が教育の一環として実施する短期留学に参加する本町に在住する生徒の保護者に対し支援を行うことで、グローバル人材の育成を図る。 | 500 |
| 結婚新生活支援事業 | 新婚世帯の住居費用等を支援することで、経済的不安を解消し、少子化対策を推進する。 | 1,200 |
| 奨学金返還支援事業 | 奨学金返還者の就労初期における経済的負担を軽減し、また、町内への定住を促すため、助成金を交付する(奨学金返還額の1/2まで)。助成金の対象期間は継続した60ヶ月分の返還期間を上限とし、年間上限額10万円まで助成する。(就業先:町内10万円、町外5万円) | 860 |
| 結婚祝金補助事業 | 夫婦のいずれかが39歳以下で結婚する者に対し、婚姻者1組について5万円の結婚祝金を支給することで、若者の定住促進対策及び少子化対策を図る。 | 1,000 |
| 移住・定住促進PR番組制作・放送事業 | 本町への移住定住を促進するため、本町を知らない地理的に離れた大阪市以北の市町の方々に向けて、移住・定住促進PR番組の制作を行い、発信することで、まちの魅力を伝える。 | 6,833 |
| 地域活性化起業人事業 | 企業から専門人材の派遣を受け、その専門知識を活かすことにより、ふるさと納税の寄附額増加に向けた取組みを行う。 | 5,900 |

※「新規」は令和8年度の新規施策、「拡充」は令和8年度から一部拡充する施策、「新規(継)」は、令和7年度補正予算以降新たに開始した施策

Ⅶ. 普通建設事業(一般会計)

(単位:千円)

| 事業名 | 補助 単独 | 事業費 | 左の財源内訳 | | | | | 備考 |
|------------------|----------|--------|--------|------|--------|--------|-------|--------------------------|
| | | | 国庫支出金 | 府支出金 | 町債 | その他特財 | 一般財源 | |
| 総務費 | | 65,808 | 0 | 0 | 61,800 | 1,863 | 2,145 | |
| 防災行政無線整備事業 | 単独 | 59,300 | | | 59,300 | | 0 | 防災行政無線操作卓更新 |
| 集会所整備事業 | 単独 | 3,327 | | | 2,500 | 759 | 68 | 深日会館トイレ改修工事、たんのわ海浜会館空調更新 |
| 庁舎管理事業 | 単独 | 2,077 | | | | | 2,077 | 通話録音装置購入費 |
| 普通財産管理事業 | 単独 | 360 | | | | 360 | 0 | ポケットパークベンチ屋根設置工事 |
| 住民活動センター改修事業 | 単独 | 744 | | | | 744 | 0 | 施設LAN整備工事 |
| 民生費 | | 13,756 | 0 | 200 | 8,700 | 0 | 4,856 | |
| 身体障害者住宅改造補助金 | 単独 | 400 | | 200 | | | 200 | 手すり・スロープ等設置補助金 |
| 健康ふれあいセンター改修事業 | 単独 | 1,705 | | | | | 1,705 | 給水加圧ポンプ改修工事 |
| 文化センター改修事業 | 単独 | 855 | | | | | 855 | 受変電設備扉改修工事 |
| 保育所・学童保育施設ESCO事業 | 単独 | 9,713 | | | 8,700 | | 1,013 | LED照明更新(町立保育所・深日学童保育室) |
| 子育て支援センター移転事業 | 単独 | 1,083 | | | | | 1,083 | こぐま園屋内遊具移設工事、施設LGWAN整備工事 |
| 衛生費 | | 70,708 | 635 | 635 | 42,300 | 23,770 | 3,368 | |
| 合併処理浄化槽設置補助金 | 補助 | 1,906 | 635 | 635 | | | 636 | 5基分(5人槽2基、6~7人槽3基) |
| 火葬場改修事業 | 単独 | 10,780 | | | 10,700 | | 80 | 火葬炉制御盤更新工事 |
| 深日墓地改修事業 | 単独 | 22,477 | | | | 22,477 | 0 | 深日墓地法面改修工事 |
| 多奈川小田平墓地改修事業 | 単独 | 1,293 | | | | 1,293 | 0 | 多奈川小田平墓地ブロック擁壁補修工事 |
| 保健センター改修事業 | 単独 | 543 | | | | | 543 | 受変電設備改修工事 |
| 保健センターESCO事業 | 単独 | 9,451 | | | 8,500 | | 951 | LED照明更新 |
| 大阪湾広域臨海環境整備負担金 | 単独 | 834 | | | | | 834 | フェニックス負担金 |
| し尿処理施設整備事業 | 単独 | 23,424 | | | 23,100 | | 324 | 汚泥脱水機電動機等更新整備工事 |

(単位:千円)

| 事業名 | 補助 単独 | 事業費 | 左の財源内訳 | | | | | 備考 |
|----------------|----------|---------|---------|------|---------|-------|--------|-----------------------------------|
| | | | 国庫支出金 | 府支出金 | 町債 | その他特財 | 一般財源 | |
| 農林水産費 | | 3,938 | 0 | 0 | 2,900 | 990 | 48 | |
| 農業施設改良事業 | 単独 | 2,948 | | | 2,900 | | 48 | 中孝子地区農業用水路改修工事、楠木地区農業用水路改修工事 |
| 林業振興事業 | 単独 | 990 | | | | 990 | 0 | 森林間伐工事 |
| 商工費 | | 11,840 | 2,250 | 0 | 2,200 | 7,340 | 50 | |
| 海釣り公園整備事業 | 単独 | 7,340 | | | | 7,340 | 0 | 手摺・転落防止柵・ゴムマット修繕工事、LED照明更新 |
| 道の駅みさき整備事業 | 補助 | 4,500 | 2,250 | | 2,200 | | 50 | 道の駅みさき増築工事実施設計 |
| 土木費 | | 547,697 | 242,635 | 0 | 271,900 | 7,689 | 25,473 | |
| 町道岬海岸番川線整備事業 | 単独 | 4,854 | | | 3,600 | 1,182 | 72 | 車両防護柵改修工事 |
| 町道西畑線整備事業 | 補助 | 21,056 | 11,626 | | 9,300 | | 130 | 用地買収等 |
| 交通安全対策事業 | 単独 | 1,500 | | | | | 1,500 | 道路反射鏡・防護柵・区画線設置工事等 |
| 一般道路整備事業 | 単独 | 3,600 | | | | | 3,600 | 町内各所 |
| デザインカーブミラー設置事業 | 単独 | 2,365 | | | | | 2,365 | デザインカーブミラー設置工事(各小学校、中学校付近) |
| 町道舗装修繕事業 | 単独 | 29,872 | | | 26,800 | | 3,072 | 舗装修繕工事(町道西畑線) |
| 町道宮下連絡線整備事業 | 補助 | 56,493 | 30,564 | | 25,900 | | 29 | 用地買収等 |
| 橋りょう改修事業 | 補助 | 47,482 | 25,279 | | 22,200 | | 3 | 改修工事(下出橋、淡輪水道橋、池谷1号橋)、設計委託(臨港1号橋) |
| 河川水路改修事業 | 単独 | 13,829 | | | | 5,007 | 8,822 | 町内各所 |
| 西川護岸改修事業 | 単独 | 5,849 | | | 5,800 | | 49 | 護岸改修工事 |
| 淡輪13区番川改修事業 | 単独 | 1,608 | | | 1,600 | | 8 | 護岸改修工事 |
| 多目的公園整備事業 | 単独 | 1,500 | | | | 1,500 | 0 | 多奈川地区多目的公園通路整備工事 |
| 町営住宅改修事業 | 単独 | 5,486 | | | | | 5,486 | 小田平住宅改修工事2戸、平野北住宅改修工事3戸 |
| 町営住宅除却事業 | 単独 | 1,870 | | | 1,600 | | 270 | 淡輪住宅空家除却工事1戸 |
| 町営住宅長寿命化事業 | 補助 | 350,333 | 175,166 | | 175,100 | | 67 | 小田平住宅長寿命化改修工事23棟、工事監理委託 |

(単位:千円)

| 事業名 | 補助 単独 | 事業費 | 左の財源内訳 | | | | | 備考 |
|-------------------------|----------|---------|---------|-------|---------|--------|--------|------------------------------|
| | | | 国庫支出金 | 府支出金 | 町債 | その他特財 | 一般財源 | |
| 消防費 | | 15,389 | 0 | 0 | 14,500 | 0 | 889 | |
| 消防団車両整備事業 | 単独 | 7,329 | | | 7,000 | | 329 | 深日・孝子分団車両更新 |
| 災害対策本部移転事業 | 単独 | 8,060 | | | 7,500 | | 560 | 災害対策本部移転工事 |
| 教育費 | | 20,278 | 0 | 770 | 14,400 | 1,515 | 3,560 | |
| PCB廃棄物処理事業 (小学校・中学校) | 単独 | 2,471 | | | 2,400 | | 71 | 多奈川小学校変圧器取替工事、岬中学校コンデンサ取替工事 |
| 小学校改修事業 | 単独 | 1,515 | | | | 1,515 | 0 | 多奈川小学校法面樹木剪定、多奈川小学校受変電設備改修工事 |
| 中学校改修事業 | 単独 | 2,145 | | 770 | | | 1,375 | 岬中学校オストメイト・空調設置工事 |
| PCB廃棄物処理事業 (淡輪公民館) | 単独 | 4,157 | | | 4,100 | | 57 | 淡輪公民館変圧器取替工事 |
| 社会体育施設改修事業 | 単独 | 2,004 | | | | | 2,004 | 灰吹池運動広場防球ネット張替工事 |
| 給食センター整備事業 | 単独 | 7,986 | | | 7,900 | | 53 | 電気回転釜(2台) |
| 合計 | | 749,414 | 245,520 | 1,605 | 418,700 | 43,167 | 40,389 | |

Ⅷ. 地方消費税交付金（社会保障財源化分）が充てられる社会保障施策に要する経費

平成26年4月1日より消費税率（国・地方）が5%から8%へ引き上げられ、その後、令和元年10月より8%から10%へ引き上げられました。地方消費税交付金の増収分については、その用途を明確化し、社会保障施策に要する経費に充てるものとされています。

令和8年度岬町一般会計予算における社会保障施策経費への充当状況については、下記のとおりです。

【歳入】 地方消費税交付金（社会保障財源化分） 214,173千円

【歳出】 地方消費税交付金（社会保障財源化分）が充てられる社会保障施策に要する経費 2,943,550千円

（単位：千円）

| 大 区 分 | 小区分（事業名） | 令和8年度 当初予算額 | 財 源 内 訳 | | | | | | | |
|-------|----------|--------------------|-------------------|---------|---------|---------|--------------------------------|-----------|-----------|---------|
| | | | 特 定 財 源 | | | | 一 般 財 源 | | | |
| | | | 国庫支出金 | 府支出金 | 地方債 | その他 | 地方消費税 交付金 （社会保障 財源化分） | その他 | | |
| 1 | 社会福祉 | 1 | 障害者福祉事業 | 679,144 | 310,678 | 176,107 | 0 | 13 | 23,637 | 168,709 |
| | 2 | 高齢者福祉事業 | 384,873 | 7,730 | 1,243 | 0 | 2,381 | 45,900 | 327,619 | |
| | 3 | 児童福祉事業 | 1,035,162 | 281,232 | 124,376 | 8,700 | 33,018 | 72,237 | 515,599 | |
| | 4 | 母子福祉事業 | 13,145 | 0 | 6,544 | 0 | 0 | 811 | 5,790 | |
| | 5 | 地域福祉事業 | 58,316 | 2,451 | 14,868 | 0 | 50 | 5,032 | 35,915 | |
| | 小 計 | | 2,170,640 | 602,091 | 323,138 | 8,700 | 35,462 | 147,617 | 1,053,632 | |
| 2 | 保健衛生 | 1 | 健康増進事業 | 117,992 | 3,485 | 2,096 | 8,500 | 6,202 | 12,007 | 85,702 |
| | 2 | 予防対策事業 | 40,212 | 1,052 | 87 | 0 | 0 | 4,802 | 34,271 | |
| | 3 | 母子保健事業 | 21,986 | 8,121 | 2,576 | 0 | 0 | 1,387 | 9,902 | |
| | 小 計 | | 180,190 | 12,658 | 4,759 | 8,500 | 6,202 | 18,196 | 129,875 | |
| 3 | 社会保険 | 1 | 国民健康保険事業（特別会計繰出金） | 180,140 | 22,402 | 86,394 | 0 | 0 | 8,767 | 62,577 |
| | 2 | 介護保険事業（特別会計繰出金） | 313,039 | 11,726 | 5,863 | 0 | 0 | 36,308 | 259,142 | |
| | 3 | 後期高齢者医療事業（特別会計繰出金） | 99,541 | 0 | 70,602 | 0 | 2,203 | 3,285 | 23,451 | |
| | 小 計 | | 592,720 | 34,128 | 162,859 | 0 | 2,203 | 48,360 | 345,170 | |
| 合 計 | | 2,943,550 | 648,877 | 490,756 | 17,200 | 43,867 | 214,173 | 1,528,677 | | |

※1 地方消費税交付金（社会保障財源化分）は、地方消費税交付金の令和8年度予算額の22分の12に相当する額とする。

※2 地方消費税交付金（社会保障財源化分）は、各事業に要する一般財源の比率に応じて按分して充当している。

Ⅸ. 特別会計予算の概要

国民健康保険特別会計

(単位：千円、%)

| 歳入 | | | | | | 歳出 | | | | | |
|-------------|----------------|--------|----------------|--------|-------|-----------------|----------------|--------|----------------|--------|-------|
| 款 | 令和8年度 当初予算額 | 構成比 | 令和7年度 当初予算額 | 構成比 | 増減率 | 款 | 令和8年度 当初予算額 | 構成比 | 令和7年度 当初予算額 | 構成比 | 増減率 |
| 1. 国民健康保険料 | 385,231 | 17.3% | 335,977 | 14.8% | 14.7% | 1. 総務費 | 44,330 | 2.0% | 43,195 | 1.9% | 2.6% |
| 2. 一部負担金 | 1 | 0.0% | 1 | 0.0% | 0.0% | 2. 保険給付費 | 1,584,848 | 71.3% | 1,659,296 | 73.3% | △4.5% |
| 3. 使用料及び手数料 | 1 | 0.0% | 1 | 0.0% | 0.0% | 3. 国民健康保険事業費納付金 | 528,937 | 23.8% | 500,076 | 22.1% | 5.8% |
| 4. 国庫支出金 | 3,079 | 0.1% | 0 | 0.0% | 皆増 | 6. 保健事業費 | 31,537 | 1.4% | 29,898 | 1.3% | 5.5% |
| 5. 府支出金 | 1,612,675 | 72.6% | 1,694,692 | 74.8% | △4.8% | 8. 公債費 | 1,000 | 0.0% | 1,000 | 0.0% | 0.0% |
| 7. 繰入金 | 219,718 | 9.9% | 232,734 | 10.3% | △5.6% | 9. 諸支出金 | 1,500 | 0.1% | 1,510 | 0.1% | △0.7% |
| 9. 諸収入 | 1,447 | 0.1% | 1,570 | 0.1% | △7.8% | 10. 予備費 | 30,000 | 1.4% | 30,000 | 1.3% | 0.0% |
| 歳入合計 | 2,222,152 | 100.0% | 2,264,975 | 100.0% | △1.9% | 歳出合計 | 2,222,152 | 100.0% | 2,264,975 | 100.0% | △1.9% |

後期高齢者医療特別会計

(単位：千円、%)

| 歳入 | | | | | | 歳出 | | | | | |
|---------------|----------------|--------|----------------|--------|-------|-------------------|----------------|--------|----------------|--------|--------|
| 款 | 令和8年度 当初予算額 | 構成比 | 令和7年度 当初予算額 | 構成比 | 増減率 | 款 | 令和8年度 当初予算額 | 構成比 | 令和7年度 当初予算額 | 構成比 | 増減率 |
| 1. 後期高齢者医療保険料 | 342,583 | 76.9% | 304,104 | 77.1% | 12.7% | 1. 総務費 | 6,635 | 1.5% | 3,192 | 0.8% | 107.9% |
| 2. 使用料及び手数料 | 1 | 0.0% | 1 | 0.0% | 0.0% | 2. 後期高齢者医療広域連合納付金 | 435,712 | 97.8% | 387,907 | 98.4% | 12.3% |
| 4. 繰入金 | 99,541 | 22.3% | 90,212 | 22.9% | 10.3% | 3. 諸支出金 | 1,009 | 0.2% | 1,009 | 0.3% | 0.0% |
| 6. 諸収入 | 2 | 0.0% | 2 | 0.0% | 0.0% | 4. 保健事業費 | 2,203 | 0.5% | 2,111 | 0.5% | 4.4% |
| 7. 国庫支出金 | 3,532 | 0.8% | | | | 5. 予備費 | 100 | 0.0% | 100 | 0.0% | 0.0% |
| 歳入合計 | 445,659 | 100.0% | 394,319 | 100.0% | 13.0% | 歳出合計 | 445,659 | 100.0% | 394,319 | 100.0% | 13.0% |

介護保険特別会計

(単位：千円、%)

| 歳入 | | | | | | 歳出 | | | | | |
|-------------|----------------|--------|----------------|--------|--------|------------|----------------|--------|----------------|--------|-------|
| 款 | 令和8年度 当初予算額 | 構成比 | 令和7年度 当初予算額 | 構成比 | 増減率 | 款 | 令和8年度 当初予算額 | 構成比 | 令和7年度 当初予算額 | 構成比 | 増減率 |
| 1. 保険料 | 345,824 | 16.6% | 341,998 | 16.8% | 1.1% | 1. 総務費 | 57,484 | 2.8% | 58,020 | 2.8% | △0.9% |
| 3. 使用料及び手数料 | 51 | 0.0% | 46 | 0.0% | 10.9% | 2. 保険給付費 | 1,856,558 | 89.0% | 1,820,695 | 89.2% | 2.0% |
| 4. 国庫支出金 | 531,720 | 25.5% | 510,134 | 25.0% | 4.2% | 4. 地域支援事業費 | 166,315 | 8.0% | 158,693 | 7.8% | 4.8% |
| 5. 支払基金交付金 | 526,047 | 25.2% | 515,312 | 25.2% | 2.1% | 6. 公債費 | 500 | 0.0% | 500 | 0.0% | 0.0% |
| 6. 府支出金 | 282,912 | 13.6% | 276,487 | 13.5% | 2.3% | 7. 諸支出金 | 1,504 | 0.1% | 1,503 | 0.1% | 0.1% |
| 8. 財産収入 | 451 | 0.0% | 238 | 0.0% | 89.5% | 8. 基金積立金 | 451 | 0.0% | 238 | 0.0% | 89.5% |
| 10. 繰入金 | 397,687 | 19.1% | 394,193 | 19.3% | 0.9% | 9. 予備費 | 2,000 | 0.1% | 2,000 | 0.1% | 0.0% |
| 11. 諸収入 | 120 | 0.0% | 3,241 | 0.2% | △96.3% | | | | | | |
| 歳入合計 | 2,084,812 | 100.0% | 2,041,649 | 100.0% | 2.1% | 歳出合計 | 2,084,812 | 100.0% | 2,041,649 | 100.0% | 2.1% |

淡輪財産区特別会計

(単位：千円、%)

| 歳入 | | | | | | 歳出 | | | | | |
|---------|----------------|-------|----------------|--------|--------|---------|----------------|--------|----------------|--------|--------|
| 款 | 令和8年度 当初予算額 | 構成比 | 令和7年度 当初予算額 | 構成比 | 増減率 | 款 | 令和8年度 当初予算額 | 構成比 | 令和7年度 当初予算額 | 構成比 | 増減率 |
| 1. 財産収入 | 1,657 | 29.9% | 1,536 | 21.9% | 7.9% | 1. 財産費 | 4,654 | 84.1% | 6,148 | 87.5% | △24.3% |
| 2. 諸収入 | 1 | 0.0% | 1 | 0.0% | 0.0% | 2. 諸支出金 | 380 | 6.9% | 380 | 5.4% | 0.0% |
| 3. 繰入金 | 3,876 | 70.0% | 5,490 | 78.1% | △29.4% | 3. 予備費 | 500 | 9.0% | 500 | 7.1% | 0.0% |
| 繰越金 | 0 | 0.0% | 1 | 0.0% | 皆減 | | | | | | |
| 歳入合計 | 5,534 | 99.9% | 7,028 | 100.0% | △21.3% | 歳出合計 | 5,534 | 100.0% | 7,028 | 100.0% | △21.3% |

深日財産区特別会計

(単位：千円、%)

| 歳入 | | | | | | 歳出 | | | | | |
|---------|----------------|--------|----------------|--------|------|---------|----------------|--------|----------------|--------|-------|
| 款 | 令和8年度 当初予算額 | 構成比 | 令和7年度 当初予算額 | 構成比 | 増減率 | 款 | 令和8年度 当初予算額 | 構成比 | 令和7年度 当初予算額 | 構成比 | 増減率 |
| 1. 財産収入 | 21,130 | 33.8% | 21,078 | 35.5% | 0.2% | 1. 財産費 | 7,089 | 11.4% | 7,547 | 12.7% | △6.1% |
| 2. 諸収入 | 2 | 0.0% | 2 | 0.0% | 0.0% | 2. 諸支出金 | 54,358 | 87.0% | 50,755 | 85.6% | 7.1% |
| 3. 繰入金 | 41,315 | 66.2% | 38,221 | 64.5% | 8.1% | 3. 予備費 | 1,000 | 1.6% | 1,000 | 1.7% | 0.0% |
| 繰越金 | 0 | 0.0% | 1 | 0.0% | 皆減 | | | | | | |
| 歳入合計 | 62,447 | 100.0% | 59,302 | 100.0% | 5.3% | 歳出合計 | 62,447 | 100.0% | 59,302 | 100.0% | 5.3% |

多奈川財産区特別会計

(単位：千円、%)

| 歳入 | | | | | | 歳出 | | | | | |
|---------|----------------|--------|----------------|--------|--------|---------|----------------|--------|----------------|--------|--------|
| 款 | 令和8年度 当初予算額 | 構成比 | 令和7年度 当初予算額 | 構成比 | 増減率 | 款 | 令和8年度 当初予算額 | 構成比 | 令和7年度 当初予算額 | 構成比 | 増減率 |
| 1. 財産収入 | 179 | 0.6% | 508 | 1.1% | △64.8% | 1. 財産費 | 7,158 | 22.5% | 7,036 | 15.2% | 1.7% |
| 2. 諸収入 | 1 | 0.0% | 1 | 0.0% | 0.0% | 2. 諸支出金 | 23,613 | 74.3% | 38,150 | 82.6% | △38.1% |
| 3. 繰入金 | 31,591 | 99.4% | 45,676 | 98.9% | △30.8% | 3. 予備費 | 1,000 | 3.2% | 1,000 | 2.2% | 0.0% |
| 繰越金 | 0 | 0.0% | 1 | 0.0% | 皆減 | | | | | | |
| 歳入合計 | 31,771 | 100.0% | 46,186 | 100.0% | △31.2% | 歳出合計 | 31,771 | 100.0% | 46,186 | 100.0% | △31.2% |

下水道事業会計

(単位：千円、%)

| 歳入 | | | | | | 歳出 | | | | | |
|------------|----------------|--------|----------------|--------|--------|-----------|----------------|--------|----------------|--------|-------|
| 款 | 令和8年度 当初予算額 | 構成比 | 令和7年度 当初予算額 | 構成比 | 増減率 | 款 | 令和8年度 当初予算額 | 構成比 | 令和7年度 当初予算額 | 構成比 | 増減率 |
| 1. 下水道事業収益 | 465,484 | 71.4% | 409,733 | 62.2% | 13.6% | 1. 下水道事業費 | 490,142 | 59.6% | 467,847 | 57.1% | 4.8% |
| 2. 資本的収入 | 186,180 | 28.6% | 248,943 | 37.8% | △25.2% | 2. 資本的支出 | 332,861 | 40.4% | 351,999 | 42.9% | △5.4% |
| 歳入合計 | 651,664 | 100.0% | 658,676 | 100.0% | △1.1% | 歳出合計 | 823,003 | 100.0% | 819,846 | 100.0% | 0.4% |